CIMC ファームウェア管理

この章の内容は、次のとおりです。

- ファームウェアの概要，1 ページ
- シスコからの CIMC ファームウェアの取得，2 ページ
- TFTP サーバからの CIMC ファームウェアのインストール，3 ページ
- ブラウザ経由の CIMC ファームウェアのインストール，4 ページ
- インストールされている CIMC ファームウェアのアクティブ化，5 ページ
- TFTP サーバからの BIOS ファームウェアのインストール，6 ページ
- ブラウザ経由の BIOS ファームウェアのインストール，6 ページ

ファームウェアの概要

C シリーズサーバは、cisco.com からダウンロードされたファームウェアを使用します。 このファームウェアでは、C シリーズ サーバのファームウェアをアップグレードすることがシスコによって認可されています。

ダウンロードするファームウェアは、.zip ファイルにパッケージ化されています。 シスコからファームウェアの .zip ファイルをダウンロードした後、これを使用してサーバのファームウェアを更新することができます。 また、シスコでは各イメージのリリース ノートも提供しており、イメージを取得したのと同じ Web サイトから入手できます。

警告 .zip ファイルを使用してサーバの再イメージ化を行わないでください。

再イメージ化には .bin ファイルを使用します。 この .zip ファイルから適切な .bin アップグレードファイルを展開する必要があります。 この .bin ファイルは、TFTP サーバまたはローカル マシンに展開できます。 または で参照したように、再イメージ化は TFTP サーバまたはローカル マシンのブラウザを使用して行うことができます。

（注） ファームウェアを更新するときは、古いバージョンのファームウェアを新しいバージョンのファームウェアにアップグレードすることも、新しいバージョンのファームウェアを古いバージョンのファームウェアにダウングレードすることもできます。

CIMC は、サーバの実行中にアップタイムに影響を与えることなくファームウェアをコンポーネントにインストールできるように、ファームウェアの更新プロセスを段階的に分けています。 アクティブにするまでサーバを再起動する必要がないため、夜間やその他のメンテナンス期間にこのタスクを実行することができます。 ファームウェアの更新は、次の段階で行われます。

インストール

この段階では、CIMC は選択されたファームウェア バージョンをサーバに転送します。 インストールプロセスでは、サーバ上の非アクティブ スロット内のファームウェアが常に上書きされます。 ファームウェアは次のいずれかの方法でインストールできます。

- ブラウザ クライアント経由：コンピュータ上でファームウェア イメージを参照し、サーバにインストールできます。
- TFTP サーバから：TFTP サーバにあるファームウェア イメージをインストールできます。

アクティブ化

この段階では、CIMC は非アクティブのファームウェア バージョンをアクティブとして設定し、サーバを再起動します。 サーバを再起動すると、非アクティブ スロットはアクティブ スロットになり、アクティブ スロットは非アクティブ スロットになります。 新規のアクティブ スロット内のファームウェアが、実行中のバージョンとなります。

シスコからの CIMC ファームウェアの取得

手順

ステップ 1 cisco.com に移動します。

ステップ 2 最上部のツールバーで、[Support] をクリックし、ドロップダウン メニューから [Software Download] を選択します。

ステップ 3 左下隅にある [Unified Computing] リンクをクリックしてからログインします。

ステップ 4 [Cisco C-Series Rack-Mount Servers] ノードを展開し、Cisco C シリーズ ラックマウント サーバの各モデルへのリンクを表示します。

ステップ 5 サーバ モデルの適切なリンクをクリックします。

ステップ 6 [Unified Computing System (UCS) Integrated Management Controller Firmware] リンクをクリックしてから、適切なリリース バージョンのリンクをクリックします。

ステップ 7 [Download Now] をクリックします。

[Download Cart] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 8 [Download Cart] ダイアログボックスの情報を確認してから、[Proceed with Download] をクリックします。
[Software Download Rules] ページが表示されます。

ステップ 9 ダウンロード ルールを確認してから、[Agree] をクリックします。
ダウンロード内容を示すダイアログボックスが表示されます。 [Select Location] ダイアログボックスも表示されます。 このダイアログボックスにフォーカスが置かれます。

ステップ 10 [Select Location] ダイアログボックスで場所を選択し、[Open] をクリックします。
ダウンロードが開始します。

ステップ 11 ダウンロードが終了したら、[Close] をクリックします。
ダウンロードしたファイルは、.zip ファイルです。

警告 .zip ファイルを使用してサーバの再イメージ化を行わないでください。

再イメージ化には .bin ファイルを使用します。 この .zip ファイルから適切な .bin アップグレード ファイルを展開する必要があります。 この .bin ファイルは、TFTP サーバまたはローカル マシンに展開できます。 または で参照したように、再イメージ化は TFTP サーバまたはローカル マシンのブラウザを使用して行うことができます。

展開した適切な .bin ファイルの名前は、再イメージ化しているモデル サーバによって異なります。 1.0.2 ファームウェアの更新ファイルの例を次のとおりです。

- C200 および C210：upd-pkg-c200-m1-cimc.full.1.0.2.bin
- C250：upd-pkg-c250-m1-cimc.full.1.0.2.bin

次の作業

CIMC ファームウェアをサーバにインストールします。

TFTP サーバからの CIMC ファームウェアのインストール

はじめる前に

- CIMC ファームウェアをインストールするには、admin 権限を持つユーザとしてログインする必要があります。
- シスコから CIMC の .zip ファームウェア ファイルを取得します。
- TFTP サーバで、適切な .bin アップグレード ファイルを解凍します。

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。

ステップ 2 [Admin] タブの [Firmware Management] をクリックします。

ステップ 3 [Actions] 領域で、[Install CIMC Firmware from TFTP Server] をクリックします。

ステップ 4 [Install Firmware] ダイアログボックスで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[TFTP Server IP Address] フィールド	ファームウェア イメージが存在する TFTP サーバの IP アドレス。
[Image Path and Filename] フィールド	サーバ上のファームウェア イメージ ファイルの名前。 この名前を入力するときは、イメージ ファイルの相対パスを、TFTP ツリーの最上位からファイルの場所まで含めてください。

ステップ 5 [Install Firmware] をクリックします。

次の作業

CIMC ファームウェアをアクティブにします。

ブラウザ経由の CIMC ファームウェアのインストール

はじめる前に

- ブラウザ経由で CIMC ファームウェアをインストールするには、admin 権限を持つユーザとしてログインする必要があります。
- シスコから CIMC の .zip ファームウェア ファイルを取得します。
- ローカル マシンで、適切な .bin アップグレード ファイルを解凍します。

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。

ステップ 2 [Admin] タブの [Firmware Management] をクリックします。

ステップ 3 [Actions] 領域で、[Install CIMC Firmware through Browser Client] をクリックします。

ステップ 4 [Install Firmware] ダイアログボックスで、[Browse] をクリックし、[Choose File] ダイアログボックスを使用してインストールする .bin ファイルを選択します。

ステップ 5 [Install Firmware] をクリックします。

次の作業

CIMC ファームウェアをアクティブにします。

インストールされているCIMCファームウェアのアクティブ化

はじめる前に

- ファームウェアをアクティブにするには、admin 権限を持つユーザとしてログインする必要があります。
- CIMC ファームウェアをサーバにインストールします。

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。

ステップ 2 [Admin] タブの [Firmware Management] をクリックします。

ステップ 3 [Actions] 領域で、[Activate CIMC Firmware] をクリックします。
[Activate Firmware] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 4 [Activate Firmware] ダイアログボックスで、アクティブにするファームウェアイメージを選択します。

ステップ 5 [Activate Firmware] をクリックします。

TFTP サーバからの BIOS ファームウェアのインストール

（注） この手順は、一部のサーバでは使用できません。その他の BIOS のインストール方法については、『*Cisco UCS C-Series Rack-Mount Server BIOS Upgrade Guide*』を参照してください。

はじめる前に

- BIOS ファームウェアをインストールするには、admin 権限を持つユーザとしてログインする必要があります。
- シスコから BIOS のファームウェア ファイルを取得します。
- TFTP サーバで、適切なアップグレード ファイルを解凍します。

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。

ステップ 2 [Admin] タブの [Firmware Management] をクリックします。

ステップ 3 [Actions] 領域で、[Install BIOS Firmware from TFTP Server] をクリックします。

ステップ 4 [Install BIOS Firmware] ダイアログボックスで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[TFTP Server IP Address] フィールド	ファームウェア イメージが存在する TFTP サーバの IP アドレス。
[Image Path and Filename] フィールド	サーバ上のファームウェア イメージ ファイルの名前。この名前を入力するときは、イメージ ファイルの相対パスを、TFTP ツリーの最上位からファイルの場所まで含めてください。

ステップ 5 [Install Firmware] をクリックします。

ブラウザ経由の BIOS ファームウェアのインストール

（注） この手順は、一部のサーバでは使用できません。その他の BIOS のインストール方法については、『*Cisco UCS C-Series Rack-Mount Server BIOS Upgrade Guide*』を参照してください。

はじめる前に

BIOS ファームウェア ファイルを管理コンピュータのファイル システムに保存します。

- ブラウザ経由で BIOS ファームウェアをインストールするには、admin 権限を持つユーザとしてログインする必要があります。
- シスコから BIOS の .zip ファームウェア ファイルを取得します。
- ローカル マシンで、適切な .bin アップグレード ファイルを解凍します。

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。

ステップ 2 [Admin] タブの [Firmware Management] をクリックします。

ステップ 3 [Actions] 領域で、[Install BIOS Firmware through Browser Client] をクリックします。

ステップ 4 [Install BIOS Firmware] ダイアログボックスで、[Browse] をクリックし、[Choose File] ダイアログボックスを使用してインストールするファイルを選択します。

ステップ 5 [Install Firmware] をクリックします。